

一般社団法人 広島県中小企業家同友会 尾道支部 会報誌

【尾道支部 2024 年度スローガン】 同友会を活用し、新たな未来を築こう！～すべては自社のために～

【新会員紹介】

絶対的な加工精度へのこだわり。

(有) 日伸精機 専務 天間貴之氏



有限会社 日伸精機

今月の見どころ

11月支部例会は「社員と会社を守るためにM & Aを実行したスイーツ社長のここだけの話」のテーマで開催されました。報告者は三原支部の(有)共楽堂代表取締役の芝伐敏宏氏でした。支部例会当日は、創業91年目の歴史があり、事業も順調の中で事業売却された経緯。決して会社を商品としてではなく、また経営者や株主のためではなく、社員と会社を守るための事業売却だったこと。その理由や苦悩を赤裸々にご報告いただきました。

INDEX

- P2,3……支部例会
- P4……新会員紹介
- P5……青年部会、女性部会
- P6……支部理事会報告
- P7……行事案内

11月支部例会

社員と会社を守るために、M&A を実行した、スイーツ社長のココだけの話

報告者 (有) 共楽堂 代表取締役 芝伐 敏宏 氏 (三原支部)

■日程：2024年11月19日(火) 18:45～21:00

■会場：尾道市役所 多目的スペース&Zoom

尾道支部 11月例会にて、有限会社共楽堂 代表取締役 芝伐敏宏氏が、「社員と会社を守るために、M&A を実行した、スイーツ社長のココだけの話」というテーマの元発表されました。有限会社共楽堂は、ひとつぶのマスカット、大いちご大福、ほくほ栗など、旬の食材を活かしたお菓子や、広島を代表するお土産の広島チョコラを製造、販売されております。

芝伐氏は20代前半に共楽堂に入社しましたが、その時の経営状況は良い状態ではありませんでした。芝伐氏は少しでも良くするために「東京で売りたい」という強い気持ちを持って東京に向かい、飛込で百貨店に営業をかけたが出店は断られるも「催事なら良いですよ」と言われ、催事なら出店出来るんだと学び、2店舗目では「催事なら良いですか？」と学んだ事をすぐに活かして出店を決めました。出店された時も「まずは試食をしてほしい」と考え試食して貰えるように考え行動し、「売り場に誘導したい」からアプローチの方法を試行錯誤されたりと、こうしたという自分の想いを相手の視点から考えながら実践する学びを得ました。

また、芝伐氏から人脈の大切さも学びました。大卒の方に、人脈の広さに感動されて2名採用することとなり自身の経営が楽になったエピソードや、広島チョコラを開発し、広島駅で販売する前に自分達でブランド力を付けて売りたいと思っている時には、たまたまアナウンサーの方にお会いし、テレビで紹介される事で、広島駅の方から売らせてくださいと良い条件で販売すること出来ました

テーマにもあるM&Aを考えたきっかけは「社長が死んだらどうなるんだろう？」と会社と社員の将来を守るためにM&Aを実行しました。M&Aをしてもらう候補が3社あり、「グループに農園があるので、ほくほ栗の栗を作りましょう」と言っていたグループ会社さんに決まりました。

M&Aを行って将来の不安は無くなったがグループ会社からの売上ノルマが増えたので、それを達成するために新しい自社の取り組みとして、管理会計、営業管理、広島チョコラの販路拡大、新商品の開発とM&Aをされても経営理念にある「おいしいお菓子を通じてできるだけ沢山の人の小さな幸せを感じていただく」その熱い想いは変わりません。

グループ討論では「事業承継をどのように進めていくのが良いと考えますか？」というテーマでグループ討論を行いました。参加者には事業承継を今後する方、事業承継を受ける方がおられ、双方の視点から討論を行いました。

事業承継をするためには承継者の資質や知識、想いの共有、その他にも事業承継のための準備はたくさんあるので、タイミングは早くから準備を行い、社長が元気な内に承継を行うのが良いという意見もありました。また創業された方は事業承継を受けてもらうために事業の拡大や強みを確立し、ほしいと思われる会社になりたいという意見もありました。社長の役割は未来を作ることとよく言われますが、まさに会社と社員の未来のために日々考えていかないといけないと学びとなる例会でした。

(有) 村上鉄工 村上直史



例会報告者への感想、フィードバック

11月合同例会の参加者は63名でした。そのうち、11名の方から回答をいただきました！ご協力、ありがとうございました。

- ◎芝伐さんのような行動力、自分の能力の見立て、先の考えができてないと思いました。
- ◎芝伐さんの情熱や行動力、人柄に感動しました。M&A に対するネガティブなイメージが払しょくされ、企業や事業を継承することについて深く考えさせられました。
- ◎事業承継したばかりですが、M&A など、それにまつわる、様々な手段についてもっと勉強した方が良いと思いました。
- ◎とても聞きやすい報告でした。芝伐さんの行動力、発想力、観察力がすごいなぁと思いました。事業承継するにあたっていろいろと苦労があったと思います。M&A された側の会社として成功例になれるといいですね。
- ◎お忙しい中、講師をして頂き、本当にありがとうございました。まさにここだけでしか聞けないリアルな話を聞かせて頂き、大変勉強になりました。
- ◎自己開示が多くありましたのでリアルでわかりやすかったです
- ◎なぜ M&A に踏み切ったのが芝伐さんの考えや想いが聞けて良かった。
- ◎聞きやすく、芝切さんのこれまでの仕事への取組等きけて勉強に、なりました。
- ◎企業から売却までのお話が勉強になりました。
- ◎M&A という、事業承継であまり馴染みのない分野のお話を聞くことが出来て良かったです。
- ◎運営ありがとうございました。 出口戦略の一つの解の話で非常に参考になりました。 どんな素晴らしい経営者も必ず歳をとり衰えていく中で、残された従業員の事を考え決断する事、準備することの大切な話となりました。 また、経営者も1人の人間として老後の準備も必要な観点かもしれないと感じました。



絶対的な加工精度へのこだわり。

(有) 日伸精機 専務 天間 貴之 氏



自己紹介をお願いします。

1985年3月生まれの39歳です。向島の小学校、中学校で高校は尾道高校に進学しました。大学は、大阪に行きたいと思っていた為大阪の大学のみを受験しました。その中で進学した学校は、一般的な大学ではなく厚生労働省管轄の大学校を選びました。理由としては家業が金型を製作していることを知っていたので戻る可能性があると考えており機械加工などに特化している大学校に行くことに決めました。卒業後は、株式会社ニフコ（自動車用樹脂部品メーカー）に就職し、商品設計を経験した後に設備設計を担当しており、設備設計時代においては、海外出張でインドに2か月ほど行ったのですが、日本の恵まれた環境を知る良い機会になりました。10年間、その会社で働き6年前に有限会社日伸精機に戻ってきました。就職した当時、家業に戻る計画は無くそのままサラリーマンをするのだろうと思っており、父からは「自分の人生だから戻ってくる事を強要するつもりはない」と言われていました。しかし、創業者である祖父からは早く戻ってきてほしいと言われ、戻る決意をしました。自社に戻った現在は、まだ現場でプレイヤーとして実務をしています。これから経営側にシフトしていき事業継承を進めていく予定です。従業員さんは、パートさんを含め15人で私は専務をしています。

会社の業務内容を教えてください。

主にダイカスト金型の設計・製作を行っている会社です。製品モデルをお客様から提供頂きそれをもとに金型設計を行い部品ごとに展開していきます。その後、マシニング加工、ワイヤー放電加工、型彫り放電加工を行い製品部の形状を作っていきます。最後に全ての部品を組上げ金型の完成となります。

仕事のこだわりを教えてください。

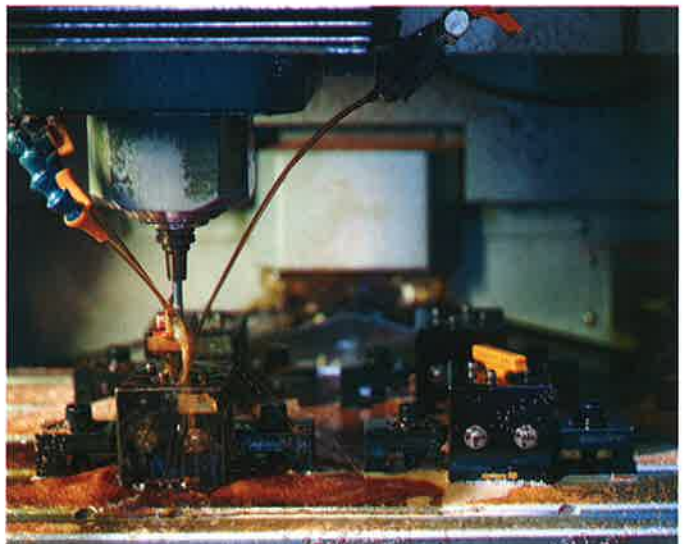
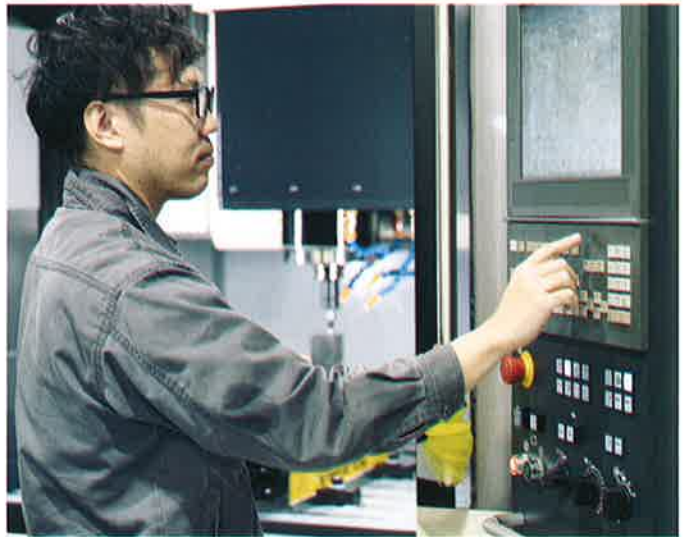
弊社では、金型でも精密な金型を製作する事が多い為、加工後に必要箇所については三次元測定機や工場顕微鏡などで寸法測定を実施しています。それが、お客様に対しての信頼になっていると思っています。お客様によっては、1000分の1mm単位で修正を指示される場合もあり加工精度に対してはこだわりを持って加工を実施しています。

同友会で期待することは？

私自身は、同業者や製造業の方と話をする機会はあるのですが、他の分野において接点がほとんどなく他の分野で活躍されている方々の意見ややり方などを聞くことにより、製造業でも活かせる事があれば活かしていきたいと考えています。その為、同友会で色々な話をし幅広い分野での情報・意見交換ができればと考えています。

今後の夢を教えてください。

祖父から父親に継承された会社を守り続ける事。そして、自社を発展させる為に現在、自社製品がない為自社製品開発・販売と前職で設備製作をおこなっていたので生産設備の設計・開発もおこなっていきたい。個人的に6年ぶりにゴルフを再開しましたので練習などいかれる方は誘って下さい。



報告者 (有) ユニリース広島 代表取締役社長 初山 誠克 氏

■とき：2024年11月29日（金） ■会場：Ryokan 尾道西山



広島県中小企業家同友会尾道支部青年部会 20周年記念行事を振り返って。

まずは、20周年記念行事を開催、成功までもっていかけてくださった実行委員の皆様、報告して下さった初山さん、当日足を運んでくださった青年部 OB、ご来賓の皆様、遠方より来てくださった福島同友会の皆様、本当にありがとうございました!!皆さんの青年部への想いが溢れているめっちゃ素敵な記念行事でした!歴代の青年部部長が登壇したときは青年部 20年の歴史を感じました。私自身、三つの目的唱和で登壇させていただいた時、ステージ前に座っている方々のオーラで結構震えました。多分、旗の方を向いていなかったら緊張して嘔んでいたと思います。(笑)また、初山さんの報告を聞いての感想になりますが、初山さんの同友会に対する想いは、同友会の仲間たちと共に本気で切磋琢磨して酸いも甘いも全てをともにして同友会を活用しつづけてきたから

その想いのなのだと思いました。私は同友会に入って 10 カ月ほどですが親会、青年部の皆さんは本当に良くしてくれます。知り合いもいなければ尾道に縁も所縁もない自分が尾道に馴染みやすいように関わってくれているし、懇親会や例会前などには「最近どう?」「この間の件どうなった?」など会社の悩みなどに対してもめっちゃ親身に聞いてくれます。「よく学び、よく遊び、人生を楽しもう」という 3 つの約束の一つにもあるように、同じ青年部の仲間として本気で一人一人の人生に関わって一生の仲間になっていく。初代会長の藤本さんから始まり、初山さんたちが紡いできた青年部の想いが脈々と受け継がれているのを実感しました。また、報告の中での学びになりますが、初山さんでも数々の失敗をしてそこから常に学び、次に活かしてきたのだと思いました。その中でも、山根さんの勢いを真似て山根さんのように振舞っていたら半年後、後ろにはだれもついてきていなかった。というところからあくまでも「自分らしく」いたほうがいいんだという話と、同友会で学んでいるからこそ、同友会じゃない会社経営をしてみても同友会らしい経営じゃないとダメなんじゃ?と、自分自身で考えチャレンジしたからこそその学びを話して下さっていました。自分自身に置き換えてみると、自分は「自分らしく」という部分がないなと感じました。自分は何がしたいのか?福嶋広貴の理想は?目指しているところは?経営者としてもそうですが、まずは自分自身がどうしていきたいのか、どこを目指すのかを社員や周りの人たちに示していかなければいけないと思いました。その為にも想い成文化シートや41ビジョンなどをきちんと書いていき定期的にブラッシュアップするなどして常に自分と向き合うことが必要だと考えました。

最後に、自分も縁があって理興の社長になり同友会に入会しました。最初はやっていけるのか?他の経営者の方々はどんな怖い人たちがいるんだろうとピクピクしていましたが、先にも書いた通り皆さん本当に優しく、ちゃんと向き合ってくれるので凄い人たちだなと思っていましたが、その凄さの理由が今回の 20 周年記念行事に参加したことでわかりました。今後も、諸先輩方がめっちゃ本気で汗をかいて創り上げてきた歴史の上に自分たちはいるということに感謝をして「ウォークオン 歩み続けよ」～あなたの一歩が尾道の歴史の 1 ページに～という今回のテーマのようにこれからの尾道の歴史をみんなと共に本気で面白可笑しく創っていきます。本当に今回は 20 周年記念行事に参加させていただき、想いと学びをアウトプットする場いただきましてありがとうございます。

(有) 理興 R&R レンタル尾道 福嶋 広貴

女性部会

11月例会「広島県中小企業家同友会 女性部会 50周年記念行事」 未来へマイシン ～50年の歴史をつなぎシン時代へ光を灯す～ 「見せる経営とインナーブランディングによる組織風土の改革」

報告者 石坂産業(株) 専務取締役 石坂知子 氏

■とき：2024年11月7日（木） ■会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール
広島県中小企業家同友会、女性部創立 50 周年の記念行事が 11 月 7 日に開催されました。参加人数 390 名と大勢の参加者で会場は盛り上がりを見せ、久しぶりに県の行事に参加し元気をもらって帰りました。中でも、埼玉県から来てくださった石坂産業(株)の専務取締役・石坂知子さんの記念講演はマンネリしている私に活力が与えられたように思います。石坂産業さんは、産業廃棄物の処理業者として創立され幾多の困難を乗り越えられておられます。社員の夢を聴き、夢に参与しゴミをゴミにしない会社を作りたい!再資源率 98%!ほとんどがゴミと言う概念を無くし、資源として活用できている。そして、地域と農業と共存し地域を巻き込む。同友ひろしまに詳しく掲載されると思うので皆さんしっかり目を通してください。

特に印象に残っている言葉は、『悔しさが人間を強くする!』と言われた言葉です。淡々と物静かにお話される石坂知子さんでしたが、その奥にある秘めたる力を感じました。50年間女性部を支えて来られた多くの諸先輩方に心から感謝いたします。有難うございました。



高垣デンキ産業(株) 高垣 洋美

議長：岩田副支部長

■ 開会挨拶（小塚副支部長）

※小塚副支部長より、開会挨拶がありました。内容は省略します。

■ 確認・報告事項

※今後の支部例会の準備状況について報告しました。

※12月支部例会は、12/19（木）に松翠園で開催します。報告者は、(株)浦島川口氏です。テーマは、「経営者の幸福とは」です。川口氏と報告内容の打ち合わせを重ねています。川口氏は現場にいた時に山根さんに出会い、自分の時間をとれる経営者をめざします。最初は自分の欲求を叶えていきますが、お客様に喜ばれたり、感謝されたりした経験があり、今は自分以外も幸せにしたいという欲求に向かっています。青年部時代につくった41ビジョンがどんどん達成されています。グループ討論では、支部理事から自己開示し、参加者が自己開示しやすい場づくりをお願いします。支部理事の集合は18時です。

※1月支部例会（新年互例会）は、1/17（金）にグリーンヒルホテル尾道で開催します。報告者は(株)ヴィ・クルー 佐藤 全（あきら）氏（宮城同友会、前中協共同求人委員長）です。テーマは「未来を変える企業・地域づくり～ビジョンを掲げ、今こそ実践者へ！～」として準備を進めています。尾道支部の新しい中期ビジョン作成とも連動した企画にします。佐藤氏には、泥臭い話も含めて、自社と地域のビジョンを報告していただきます。ぜひ参加呼びかけをお願いします。

■ 県理事会の報告（立石支部長）

※報告のポイントは以下。詳細は省略。詳しくは事務局にお尋ねください。討議事項は、広島同友会3000名のその先に向けて、でした。尾道支部は退会者が少ない支部として褒められました。オブザーバーのフォローは例会参加から3日以内に行いましょう。報告承認事項では、顧問の手当について提案がありました。定款を確認しました。その後質問があり、細かなルールについて、たたき台を作成すること等確認しました。提案については承認されました。

■ その他

※2024役員オリエンテーションの参加呼掛けが新谷担当理事からありました。

■ 討議事項

テーマ：中期ビジョン策定と推進に向けて その2

※花本副支部長から、今回の討議事項は、前回支部理事会に続き、新しい中期ビジョン作成のための機会にします。さて、何かをふりかえると、新しいことをはじめるとき、過去自社では、「なんでできなかったんだろうね」というネガティブな角度で会議が始まっています。これではいけないと今では、「みんながやってみようと思ったことはなんだった」というポジティブな会議を行っています。やり方を変えてから、会議は前向きな意見交換の場になりました。この実体験から今回の討議事項を行いたいと思います。「これが課題だけど、こういうことは達成できた」「こうやったらできた」などポジティブな視点でグループ討論をして、ふりかえりををお願いします。と趣旨説明がありました。

その後、グループに分かれて「ビジョン・方針に照らして、できた（よかった）こと、現状と今後の課題、展望」のテーマで意見交換を行いました。まとめは議長が、この討議事項のきっかけはビジョンを作成する上で全部の委員会が盛り上がっていくためには何が必要かを共有することでした。意見交換をすることで、新しいアイデアが生まれたり、新しい風が吹くことを期待して行いました。今後、各委員会の行動計画や予算作成がはじまります。今日の情報交換を、新年度の行動計画や予算計画に生かしていきましょう。今回を良いきっかけにしていきましょう。としました。

■ 委員会・部会の報告

※各委員会・部会より報告がありました。

※組織総務委員会（九十九委員長）

・次回新会員オリエンテーションは2/18（火）に行います。ご予定おきください。

※女性部会（島田部会長）

・県女性部会の50周年記念誌への公告掲載にぜひご協力をお願いいたします。

■ 増強の情報交換（正副・委員長・部会長）

※各委員会・部会より、入会候補者や退会希望者の情報を共有しました。

■ 承認事項

1. 入退会の承認（九十九組織総務委員長）

今年度目標会員数	現在会員数
130名 年度末まで	125名

【入退会のお知らせ】

入会希望者0名

退会希望者0名

※2024年12月4日現在 会員数は125名です。

2. 予算作成に向けて（九十九組織総務委員長）

財政部から予算作成に関して問い合わせがあり、24年度末会員数見込み・25年度末会員数見込みについて、尾道支部は24年度末130名、来年度末136名とすることが決まりました。

■ 閉会挨拶（三原理事）

※内容は省略します。

■ 次回の理事会

1月8日（水）19:00～ 会場：工房おのみち帆布

尾道支部 2025 年 1 月 委員会・部会行事のご案内

組織総務委員会

- 日時：1月28日(火) 19時
- 会場：工房おのみち帆布
- 内容：仲間づくりの進捗

広報委員会

- 日時：1月20日(月)
- 会場：
- 内容：でべらミーティング

経営労働委員会

- 日時：1月29日(水)
- テーマ 損益計算書の活用方法
- 講師 池永経営会計事務所 鉄本一生氏(中小企業診断士)
- 会場：工房おのみち帆布および Zoom

求人社員教育委員会

- 日時：1月日()
- 会場：
- 内容：

政策環境委員会

- 日時：1月日()
- 会場：
- 内容：2月支部例会準備

青年部会

- 日時：1月18日(土)
- 会場：
- 内容：今年の一文字

女性部会

- 日時：1月日()
- 会場：
- 内容：
- 講師：

支部理事会

- 日時：1月8日(水) 19:00
- 会場：工房おのみち帆布

1月支部例会(新年互礼会)

「未来を変える企業・地域づくり ～ビジョンを掲げ、今こそ実践者へ!～」

- 日時：1月17日(金) 18:30～21:00
- 会場：グリーンヒルホテル尾道
- 懇親会費：8,000円
- 報告者：(株)ヴィ・クルー 代表取締役
佐藤 全 (あきら) 氏
(宮城同友会)



申し込みはこちら

広島県中小企業家同友会

尾道支部新年互礼会 2025

CHANGE THE FUTURE

未来を変える 会社・地域づくり

BUILDING COMPANIES AND COMMUNITIES

～ビジョンを掲げ、今こそ実践者へ!～

講師
株式会社ヴィ・クルー
代表取締役
あきら
佐藤 全 氏 (宮城同友会)

【会社概要】(株)ヴィ・クルー
設立：2005年10月1日
資本金：2,000万円
従業員数：21名
事業内容：『建設現場』『建築現場』『リフォーム』

佐藤氏は大学卒業後、建築現場で10年間勤務する間、1人1人のお客様と向き合い、お客様の悩みを解決し、お客様の笑顔を見ることが、自分自身の成長につながると感じた。その後、株式会社ヴィ・クルーを設立し、自ら現場に立ち回り、お客様の悩みを解決し、お客様の笑顔を見ることが、自分自身の成長につながると感じた。その後、株式会社ヴィ・クルーを設立し、自ら現場に立ち回り、お客様の悩みを解決し、お客様の笑顔を見ることが、自分自身の成長につながると感じた。

尾道支部行政、他団体、金融機関、大学とのつながりが強く、地域を貢献した経営、地域になくてはならない経営者集団を創出して経営者の自己革新、自主的近代化に取り組みしていきます。

今年新年互礼会、同友会活動に自ら進んで参加し、自社のために活用し、経営者として成長し、会社が良くなり、社員が生き生きと働くように変化して、「あなたの会社は変わったわ」と言われるように成長を出す一歩としていきます。

同友会で学んだことは小さいことでもまずは実践をする。それによって会社が変わり地域にとって必要とされる会社をめざします。そんな会社が増えることによって、地域も活性化し、発展していくと考えています。将来、若者がここで働きたいという会社が増えることを願っています。

新しい一年の始まりに、各自が佐藤社長の経験から学び、目標を実現させるべく、歩みだす機会としていきます。

2025/1/17

時間 **18:30start～21:00**

場所 **グリーンヒルホテル尾道**

参加費 **8,000円**

申込締切 **2025年1月10日(金)**

タイムスケジュール

- 18:00 受付
- 18:30 開会
- 18:35 懇親会
- 19:35 記念写真撮影
- 19:50 懇親会
- 20:55 閉会

お知り合いの経営者をぜひ、お誘いの上、ご参加ください。

お問い合わせ：(一社)広島県中小企業家同友会 福山事務所(担当：事務局井谷)

〒720-0066 広島県福山市三之丸町 8-16 福山ニューキャッスルホテルB1F TEL:0841923-0286 FAX:0841 923 0284 Mail: fukuyama@hiroshima.doyu.jp

スケジュール

2025年1月					2025年2月					
8		17 18	20 28 29		5 6		13	17 18 20	28	
支部理事会		支部例会 （新年互礼会）	広報委員会 組織総務委員会 経営労働委員会		支部理事会 経営労働委員会		青年部会	広報委員会 新会員オリエンテーション	支部例会	経営労働委員会

参加できる行事のご案内

※参加を希望される方は、事務局までご連絡ください。ご案内いたします。

2025年の幕開けに情勢を学ぶ～どうする？中小企業（仮）

講師：(有) 第一コンサルティングオブビジネス 代表取締役 丸山 博氏（東京同友会）

■と き：2025年1月8日（水）新春講演会 18:30～ 互礼会 20:30～21:30

■と ころ：福山ニューキャッスルホテル

■会 費：8,000円（互礼会参加費）、新春講演会のみは無料

■参加締切：2024年12月26日（木）

※以降の互礼会キャンセルは会費を全額ご負担いただきます。

能登半島地震の発生で幕を開けた2024年は日本の首相交代、アメリカ大統領選挙など国内外の情勢が大きく動いた年でした。前回の新春講演会で政治経済の転換期を迎える年になるのではと予測された2025年。どんな年になることが予測されるのでしょうか。

新春講演会の参加者からは「楽しく情勢が学べる」「世界や日本の動きと中小企業の経営を結びつけて考えられる」「会社の方向性のヒントにする」などの感想が寄せられています。新春講演会後の新年互礼会では、福山支部全体の交流を深めていきます。地区を超えた懇親交流の機会です。ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

【お問合せ】

同友会福山事務所

fukuyama@hiroshima.doyu.jp

TEL 084-923-0286

FAX 084-923-0284

一般社団法人

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：〒720-0066 福山市三之丸8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L : 084-923-0286

F A X : 084-923-0284

e-mail : fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】立石 良典

【広報委員長】高垣 将一



支部例会のチェックや
参加可否のご連絡は
e-doyuのスマホ版が便利!



QRコードから簡単ログイン!